

令和5年6月2日

報道関係者 各位

大阪府藤井寺市

ヤゴ救出大作戦！

～子どもたちが水生昆虫の命を救う～

小学校のプールは、前年の水泳指導を終えた後の約8ヶ月間、災害対策として、またプールの防水機能を維持するため、常時満水の状態で管理されています。そのため、ここには多くの水生昆虫が自然に近い状態で生息しています。

地球規模での環境保全が叫ばれているなか、このプールを「身近な自然の営みを観察できる貴重な教材」としてとらえ、生息する水生昆虫（ヤゴなど）を児童が採取（救出）し、種別の紹介や飼育を行う過程で、自然環境の大切さや命の大切さを学ぶことを目的として実施します。

■日時：令和5年6月7日（水） 午前10時35分～11時20分 ※少雨決行。雨天中止。

場所：藤井寺小学校プール（藤井寺市北岡1-2-29）

実施内容：①プールに生息する水生昆虫の採取

②採取した水生昆虫の観察

③ヤゴの飼育方法の説明

SDGs 目標：4. 質の高い教育をみんなに

15. 陸の豊かさを守ろう



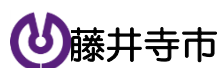
■小学校の担当教諭より

昨年度は教師が採取したヤゴを、興味のある児童が大切に飼育して、トンボに成長させていました。しかし、今年度は子どもたちが、自身の手でヤゴを「救出」するので、興味のある児童はもち

ろん、そうでない児童にも生き物や自然への興味を持ってもらい、自発的に大切に育てようとする児童が昨年以上に増えることを期待したいです。

■市長より

この行事は、平成11年度から開始し、新型コロナウイルスの影響により中止した令和2年、3年を除けば、毎年実施しています。市職員が市内小学校に出向いて、地球環境や社会維持を目指すSDGsの理念のもと、環境学習の一環として出前講座を行います。自然や野生の生き物に触れる機会が少なくなってきた今、身近なところにも生き物が暮らしていることを知ってもらい、子供たちにも自然を大切に作る心を養ってほしいと考えています。



藤井寺市

<https://www.city.fujiidera.lg.jp>



藤井寺市は、SDGsの目標達成に向けた取り組みを推進しています。

藤井寺市は大阪府の南東部に位置し、市域面積が8.89km²と大阪府で最も小さい市ながら、鉄道の3駅や西名阪自動車道が通っており、アクセス性の高いコンパクトシティとして形成されています。市域には、世界文化遺産に登録された古市古墳群や日本遺産に登録された西国三十三所第五番札所の葛井寺などを有し、歴史資産が豊富なまちでもあります。



近年は、おしゃれな雑貨屋やカフェが増え、「なかなかのまちなか藤井寺」をキャッチフレーズにまちなか観光を推奨するなど、あらたな魅力をみせています。



<藤井寺市プロモーションサイト「なかなかのまちなか藤井寺」>
<https://fujiidera-city-promotion.osaka.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

大阪府藤井寺市

市民生活部環境衛生課 担当：東野

TEL：072-939-1074

E-MAIL：kankyous@city.fujiidera.lg.jp